

平成23年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	広島県		市町村類型	I-2		指定団体等の指定状況		区分		平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)
						財政健全化等	×	歳入総額	13,058,258	14,410,906	実質収支比率	0.4	0.4		
市町村名	大竹市		地方交付税種地	1-3		財源超過	×	歳出総額	12,998,305	14,269,450	經常収支比率	95.4	90.7		
						首都	×	歳入歳出差引	59,953	141,456	(※1)	(104.5)	(99.4)		
						近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	28,307	109,670	標準財政規模	7,469,739	7,518,400		
						中部	×	実質収支	31,646	31,786	財政力指数	0.88	0.92		
人口	22年国調(人)	28,836	産業構造(※5)		過疎	×	単年度収支	-140	-12,110	公債費負担比率	21.2	21.4			
	17年国調(人)	30,279			山振	○	積立金	2,938	2,962	健全化判断比率	-	-			
	増減率(%)	-4.8			低開発	×	繰上償還金	-	66,000	実質赤字比率	-	-			
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	28,384	第1次	22年国調	310	388	低開発	×	積立金取崩し額	50,000	-	連結実質赤字比率	-	-	
	23.03.31(人)	28,696		17年国調	2.4	2.8	指数表選定	○	実質単年度収支	-47,202	56,852	実質公債費比率	16.1	16.0	
増減率(%)	-1.1	第2次	4.574	4.973					基準財政収入額	4,727,150	4,659,464	資金不足比率(※4)	245.0	235.5	
面積(km ²)	78.57		36.1	35.8					基準財政需要額	5,438,275	5,407,381				
人口密度(人/km ²)	367		7,785	8,460					標準税収収入額等	6,146,661	6,071,147				
世帯数(世帯)	11,851	61.4	60.8	經常経費充当一般財源等	7,159,147	7,229,791									
職員の状況								歳入一般財源等	8,817,196	9,421,639					
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	19,432,364	19,321,702					
	市区町村長	1	7,568	一般職員	266	843,752	3,172	うち公的資金	12,732,852	12,888,892					
	副市区町村長	1	6,440	うち消防職員	46	126,868	2,758	債務負担行為額(支出予定額)	977,456	904,905					
	教育長	1	5,766	うち技能労務職員	21	74,466	3,546	収益事業収入	-	-					
	議会議長	1	4,730	教育公務員	4	16,688	4,172	土地開発基金現在高	-	-					
	議会副議長	1	4,220	臨時職員	-	-	-	積立金	589,796	631,858					
	議会議員	14	3,700	合計	270	860,440	3,187	現在高	847,082	846,568					
				ラスバイレス指数(※6)	107.2	(99.0)		財政調整基金	1,015,513	1,030,621					
一般会計等の一覧		事業会計の一覧		公営企業(法適)の一覧		公営企業(法非適)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧					
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)			
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(6)	水道事業会計	(9)	農業集落排水特別会計	(12)	広島県市町総合事務組合	(16)	大竹市土地開発公社				
(2)	港湾及び漁港施設管理受託特別会計	(4)	介護保険特別会計	(7)	工業用水道事業会計	(10)	農業集落排水特別会計	(13)	後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(17)	阿多田島汽船				
		(5)	後期高齢者医療特別会計	(8)	公共下水道事業会計	(11)	土地造成特別会計	(14)	後期高齢者医療広域連合(特別会計)	(18)	大竹市文化振興事業団				
								(15)	宮島競艇施行組合	(19)	備やさか				

(注釈) ※1: 經常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラスバイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比
地方税	5,799,077	44.4	5,647,871	82.4	普通税	5,647,871	97.4
地方譲与税	83,543	0.6	83,543	1.2	法定普通税	5,647,871	97.4
利子割交付金	12,737	0.1	12,737	0.2	市町村民税	1,720,389	29.7
配当割交付金	9,519	0.1	9,519	0.1	個人均等割	36,477	0.6
株式等譲渡所得割交付金	1,679	0.0	1,679	0.0	所得割	1,257,981	21.7
地方消費税交付金	285,016	2.2	285,016	4.2	法人均等割	99,632	1.7
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	326,299	5.6
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	3,688,889	63.6
自動車取得税交付金	21,788	0.2	21,788	0.3	うち純固定資産税	3,640,517	62.8
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	53,008	0.9
地方特例交付金	40,059	0.3	40,059	0.6	市町村たばこ税	185,585	3.2
児童手当及び子ども手当特例交付金	18,104	0.1	18,104	0.3	釧産税	-	-
減収補填特例交付金	21,955	0.2	21,955	0.3	特別土地保有税	-	-
地方交付税	1,095,768	8.4	711,125	10.4	法定外普通税	-	-
普通交付税	711,125	5.4	711,125	10.4	目的税	151,206	2.6
特別交付税	384,624	2.9	-	-	法定目的税	151,206	2.6
震災復興特別交付税	19	0.0	-	-	入湯税	-	-
(一般財源計)	7,349,186	56.3	6,813,337	99.5	事業所税	-	-
交通安全対策特別交付金	5,444	0.0	5,444	0.1	都市計画税	151,206	2.6
分担金・負担金	127,245	1.0	-	-	水利地益税等	-	-
使用料	318,915	2.4	19,804	0.3	法定外目的税	-	-
手数料	55,517	0.4	583	0.0	旧法による税	-	-
国庫支出金	1,750,981	13.4	-	-	合計	5,799,077	100.0
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-			
都道府県支出金	653,143	5.0	-	-			
財産収入	154,945	1.2	10,149	0.1			
寄附金	1,733	0.0	-	-			
繰入金	259,515	2.0	-	-			
繰越金	136,456	1.0	-	-			
諸収入	543,725	4.2	1,539	0.0			
地方債	1,701,453	13.0	-	-			
うち減収補填債(特例分)	43,300	0.3	-	-			
うち臨時財政対策債	611,953	4.7	-	-			
歳入合計	13,058,258	100.0	6,850,856	100.0			

区分		平成23年度	平成22年度
徴収率	現・計	99.2	96.7
(%)	年	99.0	95.1
		99.3	97.3

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,562,857	実質収支	1,114
宅地造成	304,631	再差引収支	-15,690
下水道	288,505	加入世帯数(世帯)	4,789
上水道	11,345	被保険者数(人)	8,056
工業用水道	1,286	被保険者	94
国民健康保険	191,770	1人当り	95
その他	765,320	保険税(料)収入額	308
		国庫支出金	95
		保険給付費	308

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	212,297	1.6	-	212,288	
総務費	1,434,129	11.0	73,448	1,192,645	
民生費	3,629,292	27.9	10,978	1,968,414	
衛生費	1,066,218	8.2	152,399	862,565	
労働費	177,055	1.4	-	7,652	
農林水産業費	169,037	1.3	18,337	120,963	
商工費	483,116	3.7	-	304,804	
土木費	2,166,121	16.7	1,198,080	934,830	
消防費	416,475	3.2	18,199	370,258	
教育費	1,326,456	10.2	501,463	913,990	
災害復旧費	15,298	0.1	-	-	
公債費	1,902,811	14.6	-	1,868,834	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	12,998,305	100.0	1,972,904	8,757,243	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	6,261,608	48.2	4,710,750	4,647,652	61.9
人件費	2,510,753	19.3	2,290,582	2,230,000	29.7
うち職員給	1,528,652	11.8	1,371,615	-	-
扶助費	1,848,044	14.2	551,334	548,818	7.3
公債費	1,902,811	14.6	1,868,834	1,868,834	24.9
元利償還金	1,902,211	14.6	1,868,234	1,868,234	24.9
内 うち元金	1,590,791	12.2	1,562,524	1,562,524	20.8
訳 うち利子	311,420	2.4	305,710	305,710	4.1
一時借入金利子	600	0.0	600	600	0.0
その他の経費	4,748,495	36.5	3,683,535	2,511,495	33.5
物件費	1,517,108	11.7	1,132,204	966,088	12.9
維持補修費	206,339	1.6	158,435	158,435	2.1
補助費等	1,167,069	9.0	1,027,309	555,554	7.4
うち一部事務組合負担金	11,223	0.1	11,223	3,699	0.0
繰出金	1,309,396	10.1	1,189,187	831,418	11.1
積立金	179,416	1.4	176,400	-	-
投資・出資金・貸付金	369,167	2.8	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,988,202	15.3	362,958	-	-
うち人件費	14,605	0.1	10,261	-	-
普通建設事業費	1,972,904	15.2	362,958	-	-
うち補助	825,661	6.4	6,959	-	-
うち単独	1,114,747	8.6	354,513	-	-
災害復旧事業費	15,298	0.1	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	12,998,305	100.0	8,757,243	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

平成23年度 広島県大竹市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	13,173	13,138	36	7		19,432	
2 港湾及び漁港施設管理受託特別会計	72	48	24	24			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							

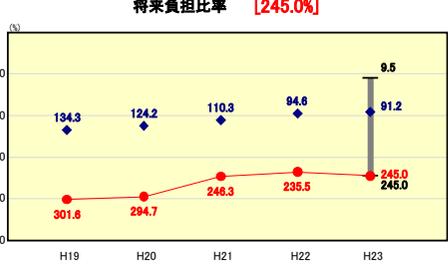
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	28,384人 (H24.3.31現在)	実質赤字比率	- %
面積	78.57 km ²	連結実質赤字比率	- %
歳入総額	13,058,258千円	実質公債費比率	16.1 %
歳出総額	12,998,305千円	将来負担比率	245.0 %
実質収支	31,646千円		
標準財政規模	7,469,739千円		
地方債現在高	19,432,364千円		



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

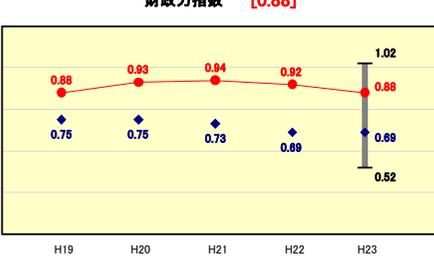
将来負担の状況



類似団体内順位 12/12 全国平均 69.2 広島県平均 144.2

将来負担比率の分析欄
 土地造成会計への公営企業債等繰入見込額や土地開発公社の負債等償見込額の影響により、類似団体に比べると突出して高い水準にある。土地造成特別会計、土地開発公社の健全化に努めた結果、平成20年から改善傾向にあったが、平成23年度は土地造成特別会計への繰入見込額が増加したことにより上昇した。今後も地方債残高の圧縮や土地開発公社の保有する土地の優位な売却の推進に努めていく。

財政力



類似団体内順位 2/12 全国平均 0.51 広島県平均 0.58

財政力指数の分析欄
 企業からの市税が多く、類似団体平均を上回っているが、近年低下傾向にあるため、徴収体制の強化による歳入確保に努めていく。今後も高水準で推移すると見込まれるが、特別交付税が低額であることもあり、財政力が強いとは言えない状況である。

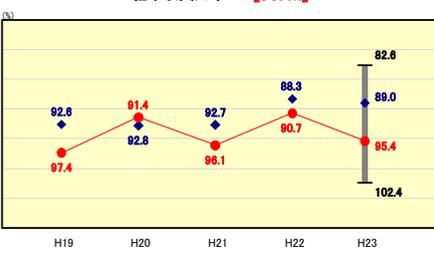
公債費負担の状況



類似団体内順位 11/12 全国平均 8.9 広島県平均 13.1

実質公債費比率の分析欄
 全国平均、県平均と比べ高い水準にある。年々上昇傾向にあるが、平成23年度は3カ年平均(グラフ上)は上昇しているが、繰上げ償還による元利償還額の減少により、単年度での比率は15.5%となり、22年度の16.5%から1%改善した。今後も極力地方債の発行を抑えるなど、比率に注視しながら財政運営を行っていく。

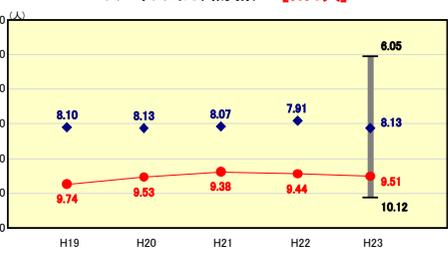
財政構造の弾力性



類似団体内順位 11/12 全国平均 90.3 広島県平均 93.5

経常収支比率の分析欄
 減収補てん債を発行した平成20年度、普通交付税や臨時財政対策債が増加した22年度は県平均を下回っているが、類似団体平均と比較すると高い水準である。今後も公債費等の経常経費は増加傾向にあり、市税収入も伸び悩む傾向にあるため、行財政改革を一層推進することにより、経常経費の圧縮に努めていく。

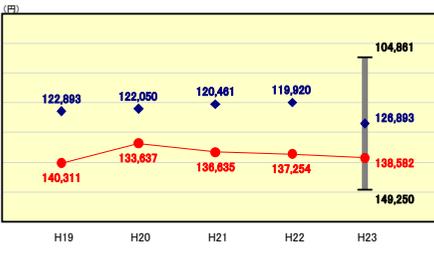
定員管理の状況



類似団体内順位 10/12 全国平均 7.17 広島県平均 7.63

人口千人当たり職員数の分析欄
 大竹市行財政システム実施計画に基づき、職員数の削減に取り組んだ結果、実施計画策定時(平成15年4月1日)384人と比べ、平成24年4月1日現在で303人と81人削減している。1,000人あたりの職員数は前年度に比べ、0.07人と若干増加している。類似団体平均を上回るのは、市単独による消防本部の設置、保育所運営等のほとんどを直営で実施していることが考えられる。今後もより簡素で効率的な行政の確立を図っていく。

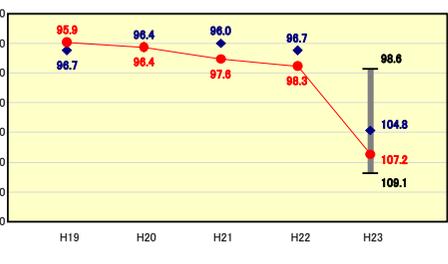
人件費・物件費等の状況



類似団体内順位 10/12 全国平均 119,477 広島県平均 124,380

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 管理職職員の給与削減や事業の見直しなどにより、経常経費の圧縮に努めている平成22年度からは、人件費・物件費共に減少傾向にある。しかし人口が年々減少しており一人当たりの決算額は増加している。消防業務や保育所運営を直営で行っていることから類似団体の平均を上回っていると考えられる。今後も事務事業の見直しをさらに進めるとともに、委託料等の物件費は増加していく傾向にあるが、経費の圧縮に努めていく。

給与水準(国との比較)



類似団体内順位 10/12 全国市平均 106.9 全国町村村平均 103.3

ラスパイレス指数の分析欄
 階層別ラスパイレス指数の較差にばらつきがあるため、給与体系の見直しなどや、年功的な給与構造から職務・職責に応じた給与構造への転換を図るなど、給与の適正化を図っていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

広島県大竹市

経常収支比率の分析

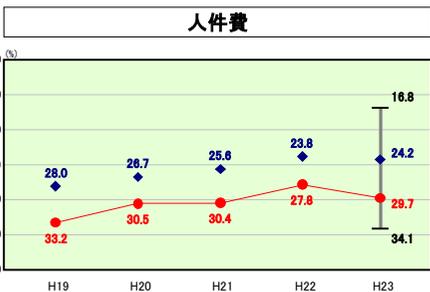
人口	28,384人	(H24.3.31現在)
人口	78.57千円	
歳入	13,058,258千円	
歳出	12,998,305千円	
実質収支	31,646千円	
標準財政規模	7,469,739千円	
地方債現在高	19,432,364千円	

実質赤字比率	- %
連結実質赤字比率	- %
実質公債費比率	16.1 %
実質未償還比率	245.0 %

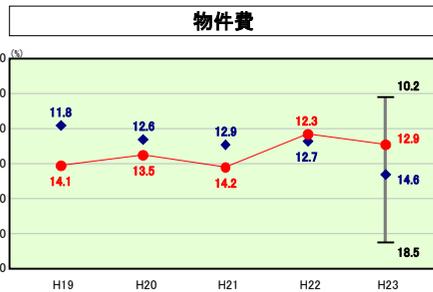
市町村類型	H19	I-2	H20	I-2	H21	I-2
(年度毎)	H22	I-2	H23	I-2		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



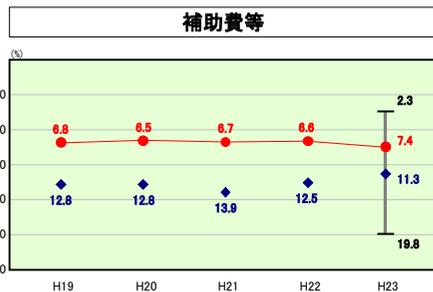
人件費の分析
類似団体平均を上回るのは、市単独による消防本部の設置、ごみ収集業務や保育所運営等の大部分を直営で実施していることが考えられる。人件費全体の圧縮については、今後も引き続き取り組んでいく。



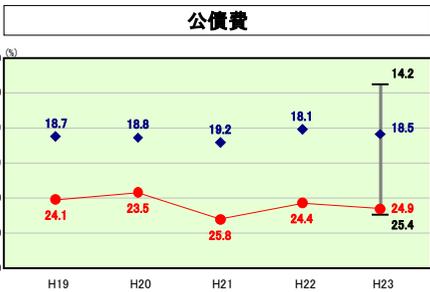
物件費の分析
平成22年度は経済対策交付金事業の終了、平成23年度は土地鑑定評価業務委託料の減により類似団体平均を下回っている。職員減による代替経費として賃金や委託料といった物件費が増加する傾向にあるため、事業の見直しなど経費の圧縮に努める。



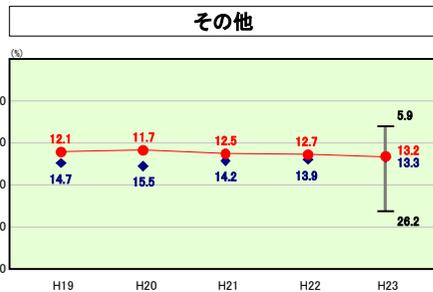
扶助費の分析
さかえ保育所の民営化等の影響により、平成20年度は大きく減少したものの、22年度から公立保育所の臨時職員の増加や市職員分のこども手当が扶助費の扱いとなったことや医療扶助を主とした生活保護費の増加などにより上昇傾向にある。扶助費抑制のため、雇用対策や予防事業の推進といった事業に取り組んでいく。



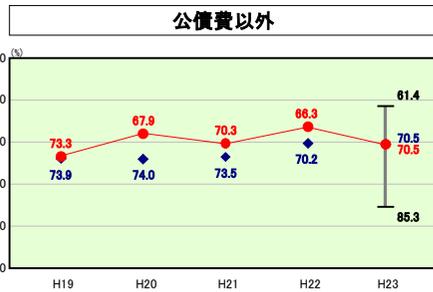
補助費等の分析
近年ではほぼ横ばいとなっているが平成23年度は地方税の減収により、経常一般財源が減少したため増加となった。補助費等の比率については、消防業務やごみ処理業務等を直営で行っているため、類似団体平均を大きく下回っている。



公債費の分析
平成4年度以降多くの建設事業に取り組み、その財源として地方債を充てたため、確実に増加傾向にある。平成17～21年度にかけて、ごみ固形燃料施設建設事業、大竹中学校改築事業や道路整備事業などに係る地方債の元金償還が始まり、臨時財政対策債の償還額と合わせて公債費が大幅に増加している。平成22年度は繰上償還を行っているため減少したが平成23年度は増加した。公債費は今後も増加する傾向にあるため、将来負担比率に注視しながら、新発債の発行の抑制を図っていく。



その他の分析
平成22年度まではごみ固形燃料施設の補修費等の影響で増加傾向にあった。平成23年度は補修費は減少したものの、土地造成特別会計や国民健康保険特別会計への繰入金が増加したため比率はやや上昇している。



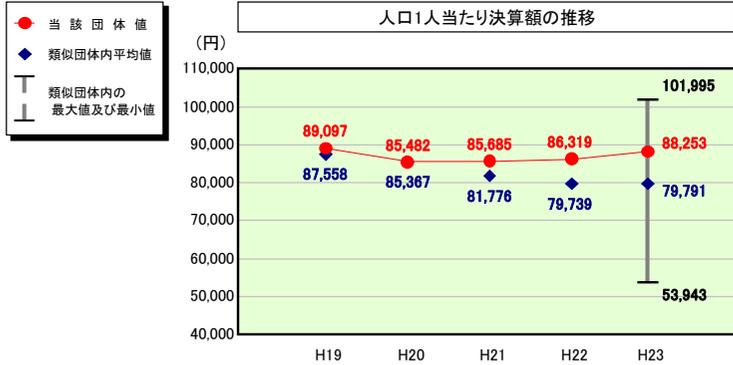
公債費以外の分析
公債費の占める割合が大きいので、公債費以外で比べると類似団体の平均を下回る傾向にあるが、全体的に上昇傾向であったため、平成23年度は同じ比率となっている。個々の経費の圧縮等の取り組みにより、今後も継続して経常経費の圧縮に努めていく。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

広島県大竹市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



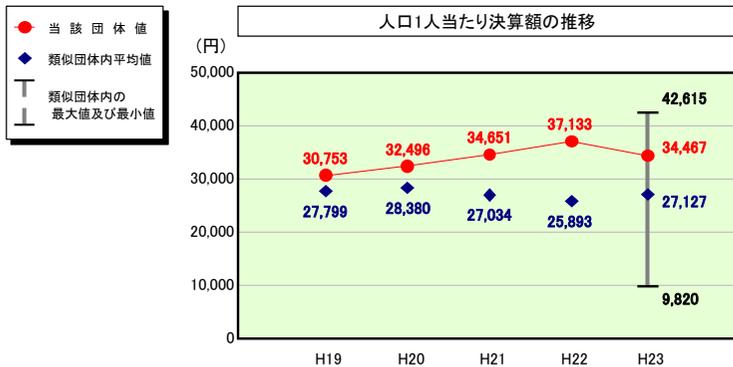
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	2,510,753	88,457	72,325	22.3
賃金 (物件費)	153,147	5,396	6,384	▲ 15.5
一部事務組合負担金 (補助費等)	8,893	313	4,094	▲ 92.4
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	19,552	689	793	▲ 13.1
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	77	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	113,321	3,992	2,883	38.5
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	14,605	515	1,071	▲ 51.9
▲退職金	▲ 315,285	▲ 11,108	▲ 7,837	41.7
合計	2,504,986	88,253	79,791	10.6

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	9.51	8.13	1.38
ラスパイレース指数	107.2	104.8	2.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

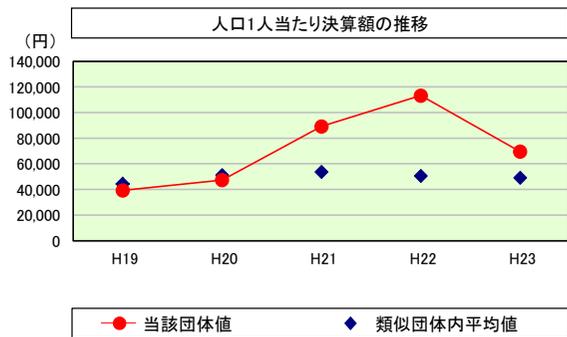


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,902,811	67,038	50,885	31.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	3	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	422,453	14,883	19,235	▲ 22.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	-	-	3,856	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	117	4	1,151	▲ 99.7
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	245	9	3	200.0
▲特定財源の額	▲ 184,936	▲ 6,516	▲ 6,027	8.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,162,391	▲ 40,952	▲ 41,980	▲ 2.4
合計	978,299	34,467	27,127	27.1

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

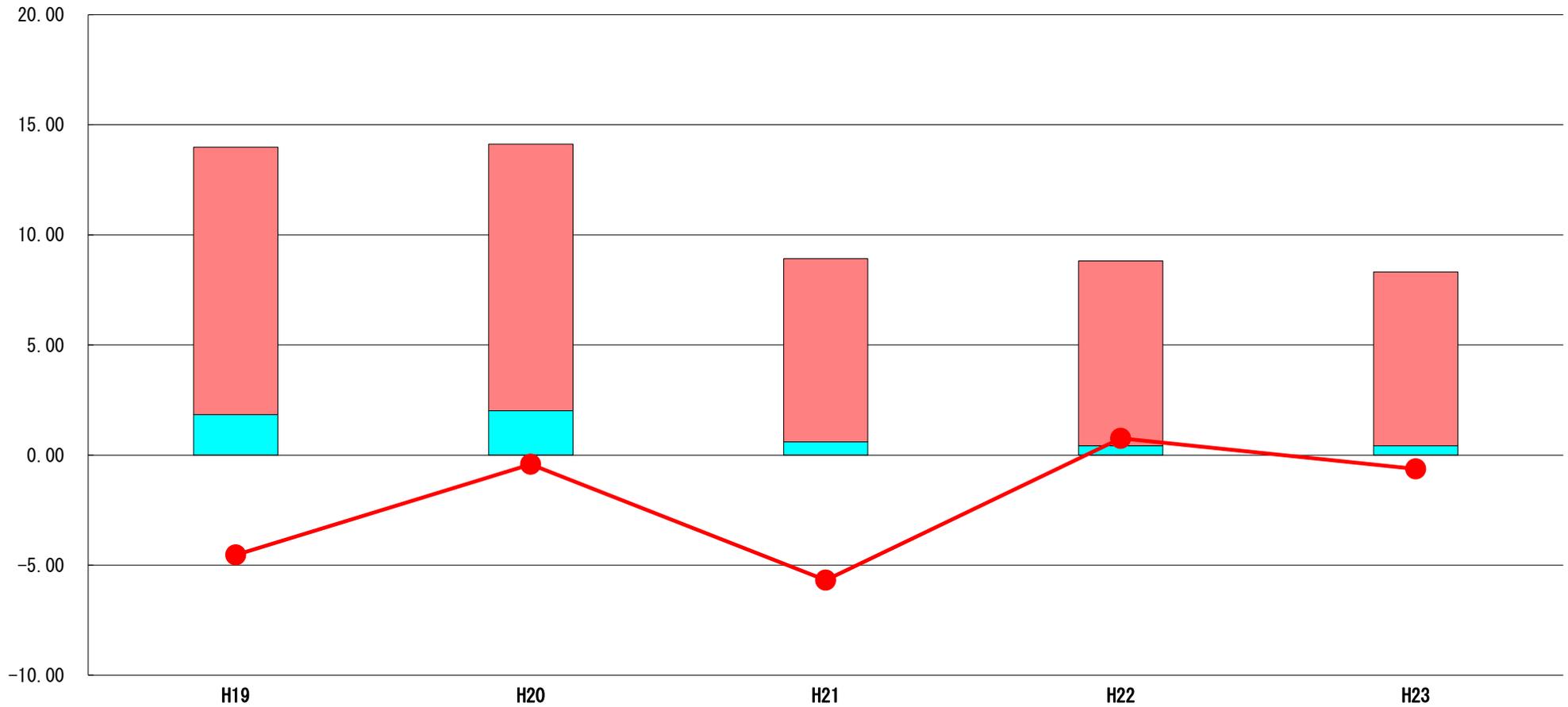
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H19	1,160,233	39,229	10.1	44,373	0.8	9.3
うち単独分	1,055,794	35,698	19.3	21,732	▲ 9.4	28.7
H20	1,393,346	47,410	20.9	51,197	15.4	5.5
うち単独分	1,033,977	35,182	▲ 1.4	29,414	35.3	▲ 36.7
H21	2,592,876	89,124	88.0	53,670	4.8	83.2
うち単独分	1,433,010	49,256	40.0	27,544	▲ 6.4	46.4
H22	3,248,159	113,192	27.0	50,545	▲ 5.8	32.8
うち単独分	1,540,961	53,700	9.0	28,740	4.3	4.7
H23	1,972,904	69,508	▲ 38.6	49,094	▲ 2.9	▲ 35.7
うち単独分	1,114,747	39,274	▲ 26.9	27,415	▲ 4.6	▲ 22.3
過去5年間平均	2,073,504	71,693	21.5	49,776	2.5	19.0
うち単独分	1,235,698	42,622	8.0	26,969	3.8	4.2

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成23年度

広島県大竹市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
財政調整基金残高		12.15	12.11	8.32	8.40	7.90
実質収支額		1.84	2.01	0.60	0.42	0.42
実質単年度収支		▲ 4.54	▲ 0.42	▲ 5.68	0.76	▲ 0.63

分析欄

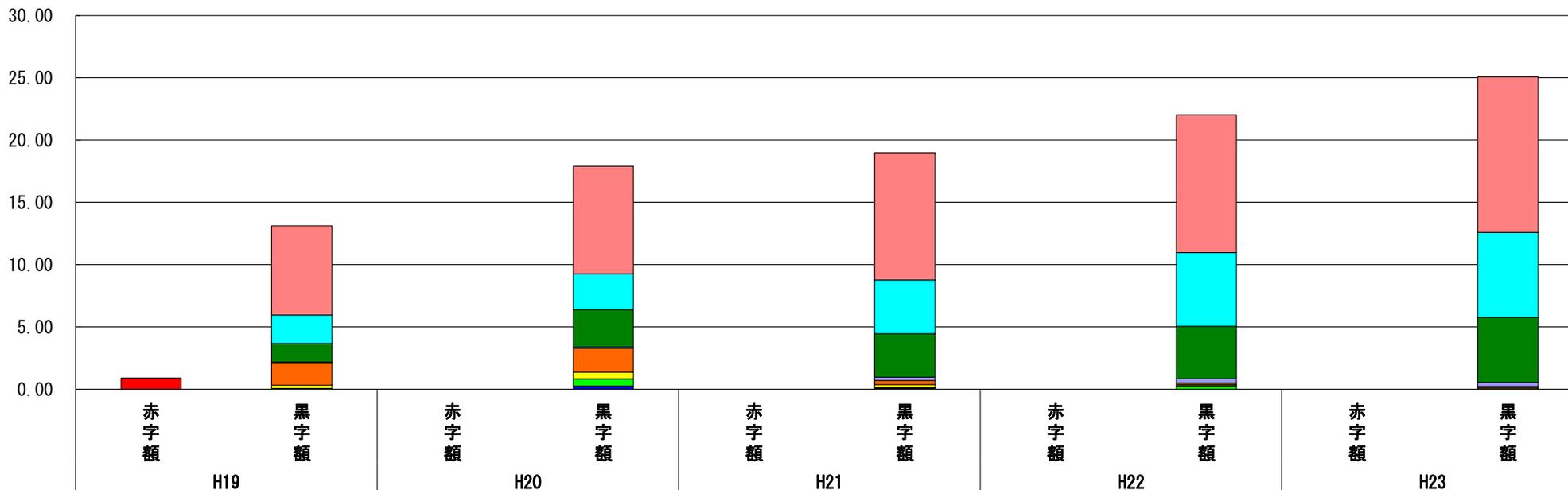
平成19年度に土地取得助成金の財源に充てるため、基金の約2億円の取り崩しを行っている。平成20年度は減収補てん債の発行等により、取り崩しを回避することができたものの、平成21年度は法人市民税の還付金の発生や各種経済対策事業の実施により3億5千万円の取り崩しを行った。平成22年度においては、普通交付税や法人市民税の増加により取り崩しを行っていないが、平成23年度は市税の減少などにより5千万円の取り崩しを行った。基金残高は減少傾向にあり、公債費や扶助費は増加する傾向にあるため一般財源の不足は必至であり、より一層の効率的な行財政運営を図っていく。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

広島県大竹市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
水道事業会計		7.17	8.65	10.23	11.07	12.48
工業用水道事業会計		2.27	2.89	4.33	5.92	6.82
公共下水道事業会計		1.50	2.99	3.48	4.22	5.22
港湾及び漁港施設管理受託特別会計		0.03	0.11	0.28	0.32	0.33
一般会計		1.81	1.90	0.31	0.11	0.10
介護保険特別会計		0.28	0.53	0.26	0.11	0.09
後期高齢者医療特別会計		-	0.03	0.03	0.02	0.02
国民健康保険特別会計		0.05	0.55	0.08	0.27	0.01
その他会計（赤字）		▲ 0.89	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.00	0.26	0.00	0.00	0.00

分析欄

連結実質収支額等は黒字となっているため、連結実質赤字比率の算定はない。平成19年度から平成23年度まで黒字額は増加傾向にある。平成22年度から平成23年度においては、2億1,588万円の増加となったが、主な要因として、一般会計及び公営企業以外の特別会計の実質収支額は減少したものの、公営企業の水道事業、工業用水道事業及び公共下水道会計の資金剰余金が増加したことによるものである。今後も、資金不足を起こさないよう、一定の基金を常に保つとともに、一般会計からの繰出の多い会計においては、経営改善に努めていく。

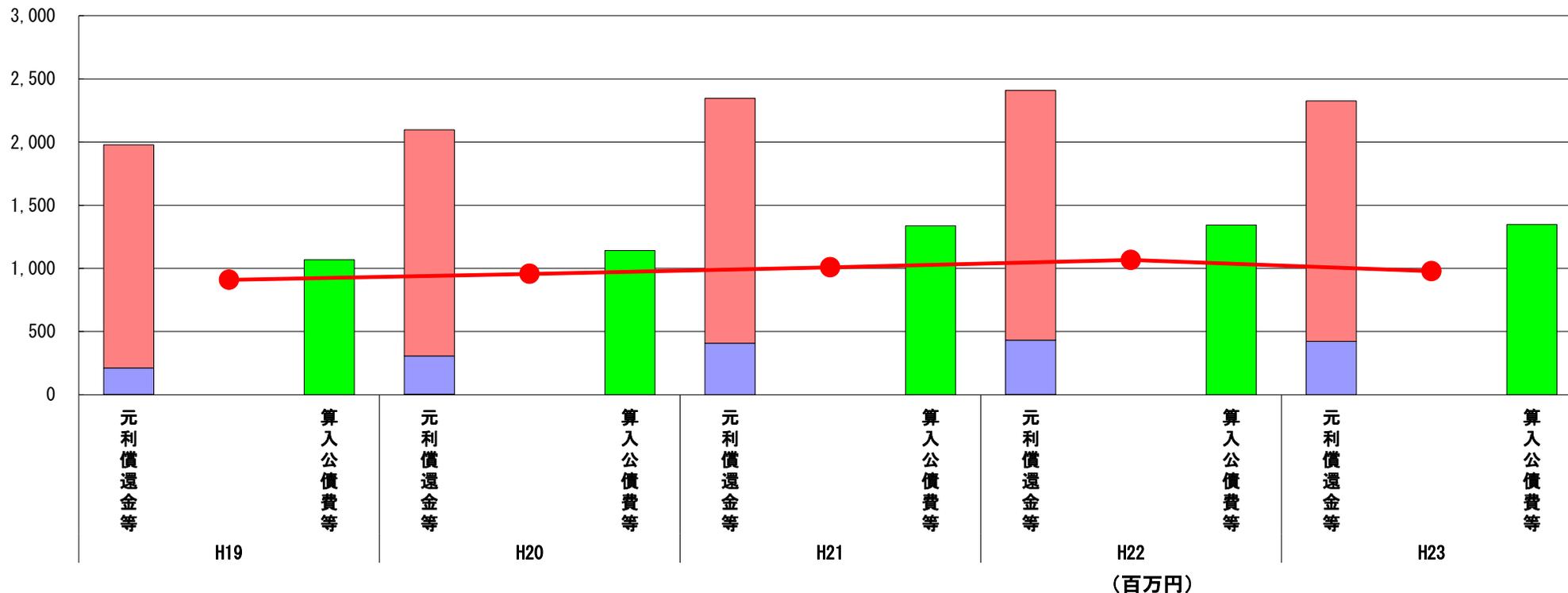
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

広島県大竹市

(百万円)



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,767	1,791	1,937	1,977	1,903
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		211	303	409	430	422
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		1	1	0	0	0
	一時借入金の利子		-	2	0	2	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,069	1,141	1,338	1,343	1,347
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		910	956	1,008	1,066	978

分析欄

平成22年度までは土地造成特別会計の元利償還金に対する繰入金が増加しており、比率は上昇傾向にあったが平成23年度は繰上償還による元利償還額の減少により下降した。今後は、基準財政需要額に算入されない一般単独事業債の元利償還金の増加も予定されているため、実質公債費比率は上昇傾向のままである。今後は、極力、地方債の発行抑制に努めていく。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

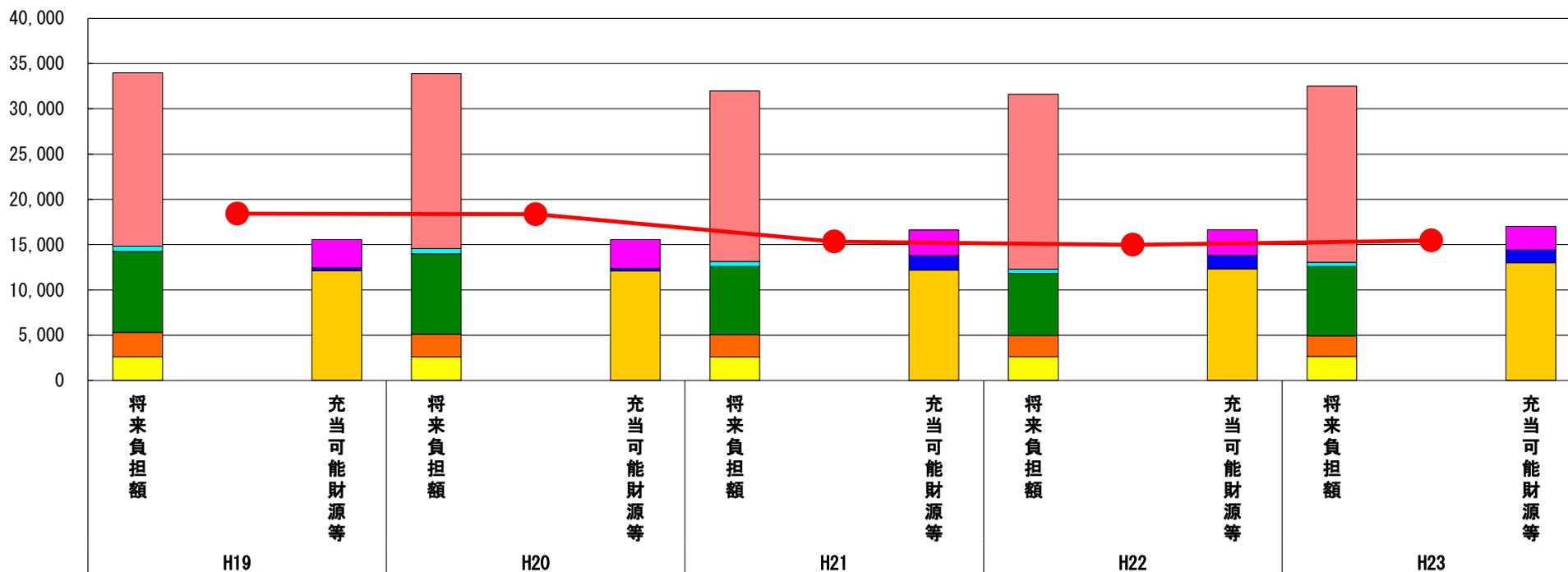
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

広島県大竹市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		19,146	19,335	18,837	19,322	19,432
	債務負担行為に基づく支出予定額		583	583	533	466	466
	公営企業債等繰入見込額		8,905	8,861	7,551	6,870	7,639
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		2,700	2,526	2,439	2,341	2,296
	設立法人等の負債額等負担見込額		2,631	2,599	2,602	2,620	2,647
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,109	3,170	2,832	2,810	2,606
	充当可能特定歳入		335	290	1,610	1,491	1,431
	基準財政需要額算入見込額		12,107	12,091	12,180	12,330	12,988
(A) - (B)	将来負担比率の分子		18,414	18,353	15,340	14,988	15,455

分析欄

土地造成特別会計の抱える地方債や過去の大規模建設工事に充てた多額の地方債が大きく影響しているため、高い水準で推移しているものの、平成21年度からは都市計画税を充当可能財源に加えたことにより大きく改善している。平成22年度は土地造成特別会計が抱える地方債残高減少に伴う繰入見込額の減少等により改善がみられる。平成23年度は土地造成特別会計への繰入見込額が増加したため上昇している。

将来負担比率は過去の債務の積み上げによる数値であるため、劇的な改善は望めないが、根気強く地方債残高を減らしていくことと、充当可能財源である基金を増やしていくことに努めていく。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。